

2010年度

科目名	英米文学概論		
担当教員	森井 哲二		
配当	教福2	コード	15340
開期	通年	講時	月曜日5限
		単位数	4
授業テーマ	英米文学に関する基礎的知識の習得を目指します。		
目的と概要	その文化的・歴史的背景と共に、英米文学の大きな流れをたどります。詩、戯曲、小説等における代表的な作者あるいは作品を取り上げ、その特色や意義を概観します。併せて、それぞれに関連する主要な概念の把握にも努めます。		
成績評価法	毎回の小テストや受講状況を総合して評価します。		
テキスト	特に定めません。		
参考書	An Outline of English Literature / G.C.Thornley & Gwyneth Roberts / Longman		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
原則として毎回小テストを行いません。			
第1回	授業方針の説明（必ず出席してください） 人生と文学（日本文学、ドイツ文学、フランス文学、ロシア文学、英米文学等） 詩、戯曲、小説等		
第2回	英米文学の背景（1）		
第3回	英米文学の背景（2）		
第4回	英米文学の背景（3）		
第5回	英米文学の背景（4）		
第6回	英米文学の背景（5）		
第7回	英米文学の背景（6）		
第8回	英国古代史		
第9回	アングロ・サクソン(Anglo-Saxon)語あるいは「古英語」（1）		
第10回	アングロ・サクソン(Anglo-Saxon)語あるいは「古英語」（2）		
第11回	アングロ・サクソン(Anglo-Saxon)語あるいは「古英語」（3）		
第12回	アングロ・ノルマン(Anglo-Norman)語あるいは「中英語」前期（1）		
第13回	アングロ・ノルマン(Anglo-Norman)語あるいは「中英語」前期（2）		
第14回	近代英語；英語とギリシャ語・ラテン語；米語		
第15回	Beowulf (8th-10th century)		
第16回	Geoffrey Chaucer: The Canterbury Tales (c.1387-1400)		
第17回	Edmund Spenser: The Faerie Queene (1590,1596)		
第18回	Thomas Kyd: The Spanish Tragedy (c.1589)		
第19回	Christopher Marlowe: Doctor Faustus (c.1588)		
第20回	William Shakespeare: King Lear (1605-6)		
第21回	John Milton: Paradise Lost (1667)		
第22回	John Bunyan: The Pilgrim's Progress (1678,1684)		
第23回	William Blake; William Wordsworth		
第24回	George Gordon Byron; Percy Bysshe Shelley; John Keats		
第25回	Daniel Defoe: Robinson Crusoe (1719)		
第26回	Sir Walter Scott: Ivanhoe (1819)		
第27回	R.L.Stevenson: The Strange Case of Dr. Jekyll and Mr. Hyde (1886)		
第28回	Thomas Hardy: Jude the Obscure (1895)		
第29回	W.Somersset Maugham: Of Human Bondage (1915)		
第30回	D.H.Lawrence: The Rainbow (1915)		
(なお各回取り上げるものは変更する場合があります。その点あらかじめご了解ください。)			